



代表取締役社長 河津 賢太郎

1981年 生まれ
2004年 3月 関東学院大学 工学部 土木工学科 卒業
2004年 4月 (株)クボタ 入社
2011年 4月 清水建設(株) 入社
2014年 10月 河津建設(株) 入社
2018年 2月 河津建設(株)専務取締役就任
2023年 3月 河津建設(株)代表取締役就任

会社概要

商号 / 河津建設株式会社
創業 / 昭和25年8月
設立 / 昭和29年10月
資本金 / 32,000,000円
従業員数 / 60名
建設業許可番号 / 大分県知事許可(特-4)第4491号
許可業種 / 21業種
一級建築士事務所 / 大分県知事登録 22Z-11393号
宅地建物取引業 / 大分県知事登録(4)第2818号
産業廃棄物処分業 / 許可番号04427196594
産業廃棄物収集運搬業 / 許可番号04407196594
主要取引先 / 国土交通省、大分県、日田市、
各種団体および企業、個人
取引銀行 / 西日本シティ銀行、大分銀行、日田信用金庫

経営方針

1. 社員とその家族が幸せになることを目指します。
2. 今後、百年、二百年と続く企業を目指します。
3. 常に技術力の向上を目指します。



<https://www.kawadu-kensetsu.co.jp>

▶ Voice

私たちが日々働くなかで
大切にしていること、仕事への思い、届けます。



地域貢献のため

日々鍛錬という気持ちで、学ぶことを意識しています。
人とのコミュニケーションは欠かせないので
いかに相手にわかりやすく伝えられるかというところでの会話も意識しています。

自分の勤めを形に残せる 数少ない業種の一つ

河津建設は、働き方改革や新技術の導入などに取り組み積極的に
会社のシステムを改善していく企業です。共に町を良くする仲間を待っています。



自然を相手に大地の中で行う仕事。

何もなかった場所に道路や橋やトンネルが作られていく。
誇り高く感動と達成感の多い仕事です。
自分の経験を若い人たちに伝え、新しい技術等のわからないところは、
教えてもらうなどコミュニケーションを取りながら続けたいと思っています。

一人では出来ない事も組織として それぞれのスキル・力を合わせ創る事

こそ建設業の魅力です。完成後、建物を多くの人に利用されるのを見ると、
人の役に立っていることを実感し誇りに感じられます。



入社は40年程前。地元に残る事を決め、地元の企業なら河津建設と決めていました。
大切なのは健康管理と

真摯に物事に取組む気持ちと ポジティブな気持ち

技術者として現場のサポートを行いながら子育てに奮闘中

「仕事と家庭」の両立 をしながら

成長していきたいです。



▶ Architecture

建築施工事例

商業施設から一般家屋、
文化財の保存修理等まで幅広く手掛けます



K's デンキ



スシロー



ローレル日田カントリークラブ



萬屋（旅館）



花月園



日田森林組合



ルーテルこども園



五反田病院



九州労働金庫



重要文化財 草野本家 【日田市豆田町】
（約7年の歳月をかけた保存修理工事）



日田林工



元気の駅



老松酒造



インターチェンジ

▶ Civil Engineering

土木工事事例

道路、トンネル、ダム
私たちの暮らしに関わるまちづくりをしています



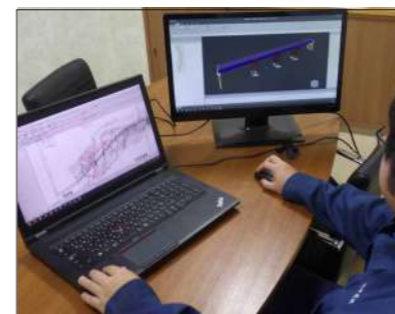
比佐津トンネル



落水砂防ダム（軟弱地盤につき軽量鋼製フレーム材で施工）

▶ 3D Modeling & Drone

【デジタル技術も大切な土木作業の一つ】



3Dモデリング



土木工事にデジタル技術は必要不可欠です。3Dモデリングソフトやドローン撮影の技術を活かし現場をサポートします。現場とのコミュニケーションはデジタル技術においてもとても大切です。

災害復旧工事はより暮らしに安心と安全を提供するために日々行われています



赤岩災害復旧（国道210号）



小野川流木捕捉スリット



明徳橋



葛原トンネル舗装